

第7回 日野市住宅ストック活用推進協議会 議事要点録

日 時：平成30年11月14日(水) 14:00～16:00

場 所：市役所4階 庁議室

議事内容

(1) 改修費補助申請について

報告事項

(1) 専門家派遣事業の実施状況について

会長

➤ 次第の確認。議事について事務局に説明を指示。

議事(1)について

事務局

➤ 議事(1)について、現場視察があるため進め方も含めて申請内容を説明。

会長

➤ 資料1について委員に意見、質問を求め、同時にチェックシートの記入を指示。

委員

➤ 万願寺に事務所を構えていた時と家賃の違いはあるのか。

事務局

➤ 家賃は低くなった。しかし、アクセス面での課題が出てきた。不便ではあるが、今後様々な取り組みで不便を楽しみたいとのこと。

委員

➤ 保育の認可等はうけているのか

事務局

➤ まず、「まめのめ」自体は保育の認可等を取っているわけではない。いわゆる任意の保育活動に近いものである。しかし、保育課も活動内容を把握しており、批判等も特にしていない。子育て課としては「プレーパーク」と言ってなかだの森で行っている事業を支援していることもあり、単体の活動に対しては、市の子育て部署においては容認している。今後、例えば高齢福祉関係の活動を希望する団体が申請してきた場合などは事前に市の方で担当部署に相談するし、マッチングさせる時点である程度確認し、把握するようにしていく。

委員

➤ 耐震診断を受けて倒壊の恐れがあるとされた際にどうするのか。

事務局

➤ 基本的には空き家の活動で補助を受ける際は東京都及び、国の考え方としては耐震性を有することを条件としている。ただ、それが前提条件となると補助金を利用することを考える機会も減ってしまう。その状況を回避するために設けたのがスタートアップ改修である。ただ、スタートアップ改修だけでなく、今後長く活動を続けるのであれば耐震改修をしてほしいという旨は伝えてある。最初からその初期投資は厳しいという話が合ったので劣化診断を含めて耐震診断をしてもらって利用者にはその状況はきちんと伝えて利用してもらおう旨は聞いている。

会長

➤ チェックシートの集計を事務局に促す。集計結果を発表。

Q1 「地域のニーズに合っているか」に関してはニーズに合っているが満票。

Q2 「地域貢献に役立ちそうか」に関しては、多様な交流の場の創出が7名、生活利便性の向上は1名、コミュニティ活性化は6名、良好な住環境の維持・形成

が2名、居住に悩まれている方等の居住が0名、以上の内容を踏まえて活用が役立つかに関しては効果があるが満票。

Q3「改修内容は、地域貢献活用に効果があるか」に関しては、効果あるが6名、わからないが1名

Q4「活用内容は実現できそうか」に関しては、できるが6名、わからないが1名。

Q5「活用内容に期待できるか」に関しては、できるが満票。

- 全ての間に対して、2/3以上の同意を得られているため、資料1は地域貢献に資するとする。

会長

報告（1）について

会長

- 事務局に報告（1）について説明を指示。

事務局

- 報告（2）について資料2により説明。

会長

- 意見・質問を促す。

委員

- 空き部屋等の活用も対象となるのか。

事務局

- この専門家派遣事業においては空き住宅等としており、空き部屋等も対象としている。空き部屋等とは人は住んでいるが空いてしまっている部屋や空いてしまっている駐車場等の空き空間のこと。つまり空いていて使っていない空間を空き住宅等として対象にしている。実際10件ほどの空き家があり、そのうち4件の空き家の所有者に接触はできたものの、地域性なのか、訴えかける活動が弱かったのか、結果として「今は見合わせたい」や、「貸してしまうといざ売る時、返してと言いつらくなりそうなのでやめとく」と断られている。ただ、場所がないからこの事業は成り立たないというわけではない。「book&book交換」など地域が自然と交流しやすいような活動というものは別に部屋の中でなくても行える。例えば玄関先で立ち話をしたり、玄関先にイスを置いてお茶をしたりなど、少しブレイクダウンしてやれることからやってみるという展開にしていこうと検討している。今後、使える空き家が見つかった時に活動をその空き家にシフトすればよいと考え、進めている。

委員

- 平山は何で活用ではなく、空き家の把握と見守りだけなのか。

事務局

- この地域は元々防災の観点で昨年度から事業を始めており、公共空間や、ふれあいサロンなどがすでにある。そのため集いの場はあまり求められていなかった。現在は、地域が地域に点在する空き家の所有者と付き合いしていく仕組みを検討している。市としてもそういった仕組みは作ってほしいと考えている。自治会員であった時はお付き合いをしていたが、自治会員ではなくなると連絡が取れなくなる。その状況をなくすことにより、管理をするまたは駐車場を利用させてもらうなどを行う。市が全戸を回って空き家を見るのは無理なので、市としてもこの活動を定着させていきたいと考えている。

会長

- 他の質問を促す。

閉会

- | | |
|-----|--|
| 会長 | ➤ ご協力ありがとうございました。議事及び報告事項は以上となります。その他意見等ありますか。 |
| 事務局 | ➤ 長時間にわたり、ありがとうございました。次回は2月の中旬を予定している。 |